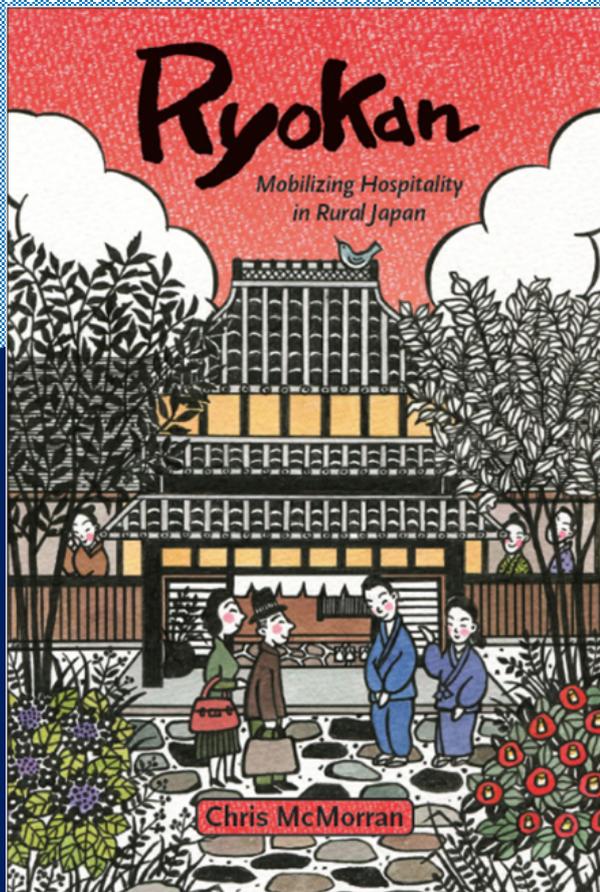


Ryokan: Mobilizing Hospitality in Rural Japan

旅館—地方創成に向けた おもてなし



国際学・観光科学セミナー

英語講演、日本語通訳あり

2月6日（日）

10:00~11:30（9時45分開場）

オンライン開催

参加費無料・現下の新型コロナ感染拡大状況に鑑み、全面オンライン開催に変更いたしました。

日本の旅館は、どのようにしてくつろげる空間になっているのでしょうか？ 黒川温泉で働いた経験もある文化地理学者のマクモラン氏が、旅館を支える人と仕組みの実態に迫ります。地域にとって、旅行者にとって、そしてそこで働く人々にとって、旅館はどのような役割を果たし、また、人々の「共感」を誘う場になっているか、一緒に考えてみませんか？

講師：クリス・マクモラン（シンガポール国立大学准教授）

アメリカ・アイオワ州出身。2008年にコロラド大学ボルダー校にて博士号取得後、シンガポール国立大学日本研究学科に勤務し、2010年より現職。観光、災害、ジェンダーと労働、フィールドワーク教育、ポップカルチャーなど、様々な分野で研究・教育活動に従事している。主な著作として *Ryokan: Mobilizing Hospitality in Rural Japan* (University of Hawai'i Press, 2022年出版予定)、*Teaching Japanese Popular Culture* (Association of Asian Studies, 2016)。



主催：金沢大学人間社会学域国際学類

共催：金沢大学人間社会研究域附属 先端観光科学研究センター

申込方法：右記のサイトからフォームを送信してください

お申込者には後日URLや入室パスワードなどをお送りします。

お問い合わせ先：rnakano@staff.kanazawa-u.ac.jp（国際学類・中野）

